

ご利用対象者

- ・18歳以上で障がいまたは難病のある方
- ・障がい福祉サービス受給者証を取得済、または取得可能な方
- ・自立通学が可能な方
- ・カレッジまどかの学習内容に興味関心を持って取り組める方

授業日時

- ・平日 9時30分 ~ 15時30分
- ・カレッジまどか指定の土曜日(半日授業)

休校日

- ・日曜・祝日 カレッジまどか指定の土曜日
- ・夏季・年末年始

ご利用料金

負担上限月額	収入の目安
0円	生活保護受給世帯
0円	収入が概ね125万円未満の世帯
9,300円	収入が概ね125万円以上600万円未満の世帯
37,200円	収入が概ね600万円以上の世帯

ご利用開始までの流れ

お問い合わせ

ご利用を検討されている方は、お気軽にお問い合わせください。ご都合に合わせて見学の日程を調整いたします。

1

2

体験授業・面談

ご利用を検討されている方は、お気軽にお問い合わせください。ご都合に合わせて見学の日程を調整いたします。

3

4

オリエンテーション

重要事項確認後、契約をしていただきます。続いて、個別の支援計画作成にあたっての面談をさせていただきます。

5

6

学校説明・見学

まずは施設見学をしていただき、カレッジまどかの雰囲気を感じていただけます。カリキュラムや支援内容等、疑問点にお答えいたします。

障害福祉サービス受給者証申請

ご利用するお気持ちが決まりましたら、市役所の障害福祉課に障害福祉サービス受給者証の申請をしてください。

入学(利用開始)

ご契約後、ご利用開始となります。

カレッジまどか
COLLEGE MADOKA

● 生活訓練
〒422-8063
静岡市駿河区馬淵3丁目16-3
TEL: 054-292-7239
info@college-madoka.org
<https://www.college-madoka.org>



● 就労移行支援
〒422-8041
静岡市駿河区中田1丁目15-22
TEL: 054-204-4242
info@madoka-job.com
<https://www.madoka-job.com>



カレッジまどか
COLLEGE MADOKA

生活スキルで自立を
社会的スキルでつながりを
職業スキルで未来を

生活訓練カリキュラム

C・U・R・R・I・C・U・L・U・M

	月	火	水	木	金	土
10:00 ~ 10:15	リラクゼーション	エクササイズ	リラクゼーション	エクササイズ	リラクゼーション	調理実習
10:25 ~ 10:55	認知機能T.	認知機能T.	認知機能T.	認知機能T.	心理劇	
11:05 ~ 11:55	読解カトレーニング	生活スキルT.	コミュニケーションT.	希望に向かって		
12:45 ~ 13:35	音楽	夢中を見つける	音楽	夢中を見つける	社会的スキルT.	
13:45 ~ 14:35	音楽	夢中を見つける	音楽	夢中を見つける	性教育	

※ これは前半2年間のカリキュラムです。

「カレッジまどか」

カレッジまどかは、18歳以上の障がいのある方が、自立した生活や働き方を学ぶ場です。一人ひとりの可能性に寄り添い、日常生活や就労に必要なスキルを身につけながら、自信を持って社会へ踏み出せる力を育てます。

暮らしと仕事を学ぶ4年間

前半2年間は、生活の基盤を整える期間です。料理や掃除、金銭管理などの日常スキルを身につけます。さらに、他者と適切に関わるコミュニケーション力を養い、安心して暮らせる土台をつくります。

後半2年間は、就労に向けて必要な力を身につける期間です。職業訓練や実習に取り組み、働く力を高めます。自分に合った働き方を見つけ、社会で自信を持って活躍できる力を育てます。

理念

障がいのある学生が社会で自立し、自分の仕事を持って幸せな人生を歩めるよう、生活スキル・社会的スキル・職業スキルを育む教育を提供します。個々が自信と誇りを持ち、自分らしい未来を切り拓いていけるよう支援します。

方針

1. 自立訓練の重視:日常生活を自分の力で営むために必要な生活スキルや金銭管理・健康管理などを学び、社会で主体的に生きるための基盤を作ります。これにより自立心と自己決定力を高め、より安心した社会生活を目指します。

2. 共生と協働の育成:他者と協力し支え合う力を育てることを重視します。グループ活動や対話を通じて、異なる価値観を尊重しながら課題を解決する力を身につけます。共に成長する体験を通じ、共生社会での適応力も高めます。

3. 自己実現のための職業支援:一人ひとりの特性に合った職業スキルを提供し、職業訓練や実習を通じて働く力を育てます。自分らしい働き方を見つけ、社会の中で達成感を得られるよう、具体的な目標達成に向けた支援を行います。

学生の社会参加を促すための『カレッジまどか』独自のカリキュラム

読解カトレーニング:文章を理解し要点をつかむ力をつけることで、コミュニケーションの土台作りをします。相手の意図を正しく汲み取り、それを踏まえて自分の考えを整理し、わかりやすく伝えることができるようになることを目指します。練習を通じて自信が増われ、自己表現の幅が自然と広がっていくことも期待できます。

希望に向かって:困難や障害を乗り越え活躍している人々の動画を鑑賞し、その内容をもとにディスカッションをして学びを深める授業です。学生たちがその生き方や考えから学ぶことで、自らの未来に希望を持ち、可能性を広げるきっかけをつかむことを目指します。

夢中を見つける:自由に好きなことに取り組み、夢中になれるものを探る活動を行う授業です。特定の分野で得た知識やスキルが、無意識下の脳内で他の分野にも影響を及ぼすことがわかっています。これを『転移学習』と呼びます。この授業では、その効果を活かし、生徒たちが好きなことを通じて多方面で成長できるようサポートします。

心理劇:即興劇を用いた集団で行う心理療法。コミュニケーションや自己表現を通して自分自身・将来を見つめることを目指します。他の人の気持ちや考え方に触れ、感じ方の違いを楽しむ中で、自分の好きなこと、苦手なこと、自分の将来などについて、具体的にイメージできるようサポートします。(静岡大学教育学部 村上広美先生による直接指導)

性教育:体と心の変化や、性に関する基本的な知識を学ぶ授業です。プライベートゾーン・同意・SNSでのやり取りなど、日常生活で起こりうる場面を通してわかりやすく学びます。自分の気持ちを大切に意思を伝えること、相手の気持ちや意思を尊重する姿勢を育てながら、自分も相手も傷つけない行動を選ぶ力を身につけます。

STAFF スタッフプロフィール

P・R・O・F・I・L・E

國分 聡子

カレッジまどか学長
私立高校教員を経て静岡県知的障害特別支援学校に30年間勤務。超党派国会議員学習会にて講師を務める。静岡県優秀教職員賞(平成28年度)・文部科学大臣優秀教職員賞受賞(平成29年度)・第51回博報奨励賞受賞(令和2年度)。上級思春期保健相談士・児童福祉司。複数の著書がある。



山本 真弓

カレッジまどか主任教諭
静岡県知的障害特別支援学校教諭、静岡市特別支援学級教諭として17年間勤務。途中、研修の一環で筑波大学附属久里浜特別支援学校において、知的障害を伴う自閉症のある子どもの教育に2年間従事。静岡市優秀教員賞受賞(平成31年度)。



都築 完児

カレッジまどか移行支援責任者
静岡大学教育学部特別支援教育専攻を卒業。卒業後、名古屋市特別支援学校教諭として3年間勤務。中学部・高等部に所属し指導にあたる。特別支援学校教諭免許状・小学校教諭免許状・中学校教諭免許状ほか、保育士資格・ジョブコーチ資格を有する。

